

会長就任のご挨拶

会長 藤原 政嘉



陽春の候もあつという間に過ぎ、梅雨の季節にはいりましたが、会員の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、5月28日に開催されました第3回公益社団法人大阪府栄養士会定時総会におきまして、会員の皆様のご支持のもと、前回に引き続き会長（代表理事）に就任することになりました。身に余る光栄を感じると共に、皆様からのご支援、ご指導に心から感謝申し上げます。これを機に「食と栄養」に関する専門職能団体として、大阪府民の公衆衛生の向上に寄与できるよう努力を重ねて参りたいと思います。

本会は公益性を持った事業の運営を基軸とし、その一つに府内の管理栄養士・栄養士の資質向上を図り、府民の健康増進、疾病予防のための食生活改善を行い、公衆衛生の向上に資する事業、二つ目に府民に対し、栄養・食生活について直接、個別に相談・指導することにより、府民の健康の維持増進などの公衆衛生の向上に資する事業、三つ目に栄養・食生活に対する知見などを発表する学術研究発表会を実施することで、栄養・食生活に関係する専門職種の資質の向上と最新の情報を共有化を図り公衆衛生の向上に資する事業の3本の事業を展開し、府民の皆様のへ栄養と食をとおしてQOLの向上に寄与することを目的としております。

現在、本会が抱えている大きな課題として、一つは栄養ケア・ステーション事業の運営です。現在事務局にあります栄養ケア・ステーションを地域に拡大し、府民の皆様に見える活動へと展開したいと考えております。そして国の施策の一つにも取り上げられている在宅栄養ケアの充実に向け、多職種協働で地域に密着した活動で栄養士活動の「見える化」をはかっていきたいと考えております。これに関しましては平成27年度に在宅栄養ケアスタッフ研修を大阪府から受託事業として約420名を養成し、本会においては修了者に対し更なる高度の資質・技術を得るためのフォローアップ研修会を実施し、何時でも在宅栄養指導の要望に対応できるようにしました。

次に会員数の増加に向けての取り組みです。組織はその組織を形成する数により評価される場合が多くあります。特に予算規模も自ずから変わり、展開する事業も量・質とも変わります。時々入会することによるメリットを求める人がおられますが、私は会員になれることが最大のメリットと思っております。会員になり活動（研修会参加、雑誌の

購読、仲間づくり等）すれば、そこにメリットがつけられます。是非、周囲に未入会の管理栄養士・栄養士がおられましたら入会への勧誘をお願いいたします。一人でも多くの仲間をつくり3000名を達成したいと思っております。

一方、生涯学習制度も生涯教育制度へと変わり、CE（Continuing Education：生涯教育）から継続的な自己研鑽をめざす生涯職能CPD

（Continuous Professional Development：生涯職能開）へ移行し、自らが目標を決め学習し、キャリアを支援するためスキルの到達度に応じた認定制度を設けられ、栄養と食に関する分野において専門職業人である管理栄養士・栄養士は絶えずスキルの向上と情報の共有化を図ることが社会への貢献の基盤となります。会員の皆様も是非、生涯教育を受講され、スキルの持続とアップを図っていただきと思っています。

また、現在第2次食育推進基本計画が実施され、「実践」を中心として運営されています。栄養・食生活のあり方が健康づくりの基盤であることが重要課題であることが示され、我々管理栄養士・栄養士は食育を実践の場において展開する必要があると思われまます。

栄養士会では会費を有効活用し、種々の研修会の開催、ホームページや会報での情報の伝達などを実施し、会員へのサービスに努めております。会員の皆様はホームページの閲覧、会報の購読などしていただき栄養士会事業へのご批判をいただければ幸いです。全理事が知恵をしばって会員の皆様のニーズ応えられるよう頑張りたいと思います。

また、去る4月14日、予期することすらできなかった未曾有の震災が熊本から大分に相次いで発生（熊本地震）し、多くの方が被災されました。心からお見舞いを申し上げます。（公社）大阪栄養士会におきましても直後から支援体制（JDA-DAT）を作り、有志が現地へ支援に参りました。

私共、大阪におきましては、去る1995年（平成7年）に阪神・淡路大震災を経験し、心の準備はできていたつもりでしたが、あらためてその恐怖を感じました。

（公社）大阪栄養士会におきましては何時発生するか分からない震災に備え、毎年JDA-DATに関する研修を実施し、被災地における栄養弱者に対する支援のあり方や技術研修を実施しております。会員の皆様におかれましても自助努力は勿論のことですが共助の一環としてのこれらの研修を受講されることをお勧めいたします。

最後になりましたが、会員の皆様のご健勝とご活躍を祈念しまして就任の抱負と挨拶とさせていただきます。